

康楽株式会社

会社概要

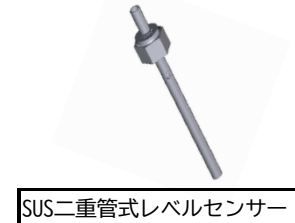
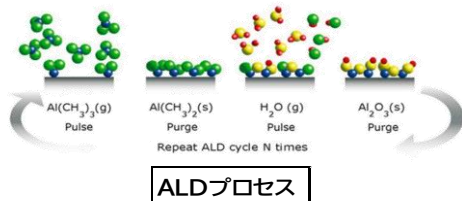
所在地 東京都荒川区西日暮里2-10-5 泉ビル3F
 連絡先 TEL 03-6874-0926/FAX 03-6800-3139
 URL: <https://ja.krk-tokyo.co.jp/>
 資本金 800万円 設立 2019年

事業内容

貿易業務: 一般工業製品、半導体関連製品、リチウム電池材料等の輸出入
 投資業務: M&A業務、研究開発業務: レベルセンサーの開発・製造

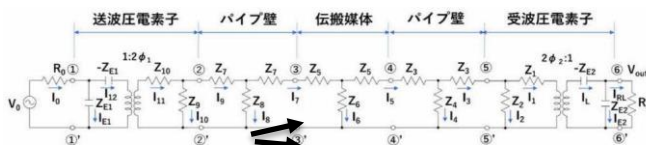
東大柏ベンチャープラザにおける事業概要

半導体製造プロセスで使用するALD(ATOMIC LAYER DEPOSITION)用化学薬品を保管する容器には、残量を測定するレベルセンサーが付いており、高価な化学薬品の使用量管理に重要な役割を果たしています。ところが現在市販されているレベルセンサーには、いくつかの問題点があります。誤動作が発生する、メーカーがカスタム設計対応をしてくれない、既存製品の上限温度を超える高温への対応をしてくれない等々、ユーザーニーズを満たしていません。しかしながらレベルセンサー市場はニッチマーケットのため、大手企業は開発に二の足を踏み、積極的に対応することができません。康楽は独自のスキームで、ニーズ、シーズを結び付け、ニッチマーケットの問題解決に挑みます。



コア技術

主に圧電素子を使い、各種計測センサーを開発・設計・製造・販売を行います。自社で駆動回路設計を行うことで、短期間に製品化出来ます。ニーズを確実に捉えることで、本技術を使い、レベルセンサー以外に、粉体センサー、気体流量センサーへの応用も可能となります。

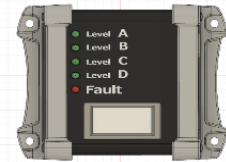


圧電素子

伝搬液体

原理: SUS二重管の内管内側の穴に伝搬液体(プリカーサ)が存在し、液体の有り、無しで対向した圧電素子間のインピーダンスが変化する。その変化で液面位置が認識出来る。

SUS二重管



レベルセンサーコントローラー

事業展開

大手企業では研究開発費が掛かり、参入出来ないようなニッチマーケットをターゲットとします。東北大学や半導体用化学品メーカーの保有する技術シーズを活用し、当社が発掘した市場ニーズと結びつけることで、大学・メーカーと連携して圧電素子等を使った、各種センサーの開発・設計・製造・販売を行って行きます。